資料№.２

医療提供施設の被害・再開の状況及び復旧支援策等について

１　医療提供施設の被災状況及び再開状況【別表参照】

東日本大震災津波による被災した医療機関等は、医科・歯科・薬局全体で 418 箇所、うち沿岸部 180 箇所、内陸部 238 箇所となっており、このうち全壊や大規模半壊、半壊の大きな被害を受けた施設は、全県で 149 箇所、うち沿岸部が 143 箇所、内陸部は 6 箇所となっている。

また、平成 24 年５月 1 日現在、被災した医療機関のうち全県で 326 箇所、沿岸部で 101 箇所が保険診療を再開し、全県で 98.1%、沿岸部で 89.2%が診療を行っている状況まで回復している。薬局は、全県で 46 箇所、沿岸部で 35 箇所が調剤業務を再開し、全県で 96.9%、沿岸 82.0%が業務している状況になっている。

２　早期復旧の支援

全壊等により原状復旧が困難な医療施設については、仮設診療所を整備し被災した医師等に運営していただいているほか、建物の復旧が可能な医療施設については、国の災害復旧費補助や地域医療再生基金を活用した支援を行っている。このほか、歯科巡回診療車の整備や施設整備への融資に関する情報提供、支援物資の斡旋などを行い、被災地の医療提供体制の再建を進めている。

⑴　仮設診療所整備事業（H23～H24）

H24（当初）　136,728 千円（地域医療再生基金 136,728 千円）

①　沿岸被災地において、恒久的な施設を建設するまでの間、国の補助事業を導入して県が仮設診療所を整備し、被災した医師等が運営に当たっている。

・整備箇所数　仮設診療所 19（県立病院仮設診療施設 3 を含む）、仮設歯科診療所 14

・国庫補助基準額　仮設診療所 31,275 千円、仮設歯科診療所 19,914 千円
（賃貸ビル等への入居等する場合は 18,500 千円）

・県が国庫補助基準額の範囲内で、応急仮設建物や医療機器を購入または賃貸等の物件を借受。

・運営する被災医師等に対し、平成 25 年 3 月 31 日まで無償貸付（地域の復興状況により、県と協議のうえ必要に応じ延長）。運営に係る経費は、被災医師等が診療報酬をもって充てる。

②　平成 24 年３月末までに医科 19 箇所、歯科 14 箇所、合計 33 箇所を整備した。
（６月１日現在で本設に移転した診療所もあるため、稼働は医科 17 箇所、歯科 13 箇所）

③　岩手県医師会が設置する陸前高田仮設診療所の運営費の補助等

⑵　診療機能回復費補助（H23～H24）

H24（当初）　466,200 千円　（地域医療再生基金　466,200 千円）
H23（繰越）　1,069,014 千円　（地域医療再生基金　1,069,014 千円）

被災医療機関に対し、国の災害復旧費補助等の支援を受けられない既存施設の修繕や医療機器の再取得などの応急的な診療再開に要する経費を補助する。

・対象医療機関　被災した医療機関（公的医療機関を除く。内陸部は政策医療を実施する機関）
・対象経費　施設修繕、医療機器の再取得・修繕、全壊した施設の新築等
（国の災害復旧費補助等の公的補助の対象は除く）
・基準額及び補助率　（交付額は、実支出額（基準額上限）×補助率）
－ 既存施設の修繕等を行う場合

病院・医科診療所	施設	基準額	40,000 千円、補助率　1/2
	医療機器	基準額	20,000 千円、補助率　3/4
歯科診療所	施設	基準額	30,000 千円、補助率　1/2
	医療機器	基準額	15,000 千円、補助率　3/4

－ 施設の新築等を行う場合

有床診療所	施設・医療機器計	基準額	150,000 千円、補助率　3/4
無床診療所	〃	基準額	100,000 千円、補助率　3/4
歯科診療所	〃	基準額	75,000 千円、補助率　3/4

⑶　被災地薬局機能確保事業（H23～）

H24（当初）　97,500 千円　（地域医療再生基金　97,500 千円）

沿岸被災地において、半壊以上の被害を受けた既存施設の再開に要する経費等を補助する。
・対象薬局数　約 40 店舗
・薬局の改修再建に係る所要額の２分の１を補助（補助上限額 6,500 千円）

⑷　国の医療施設等災害復旧費補助

H23 予算で実施

①　補助対象機関及び補助率
・公的医療機関　2/3
病院群輪番制病院・在宅当番医制診療所・休日等歯科診療所・在宅当番制歯科診療所等　1/2
・政策医療を実施していない民間診療所は対象外
②　対象経費は、原則として被災部分の原状復旧に要する工事費
③　全県で 53 箇所（うち繰越分 19 箇所）について、補助金交付事務が進められている。

⑸　歯科巡回診療車整備事業（H23～H26）

H23 予算で整備

仮設住宅等で生活する通院困難な高齢者や障がいのある被災者への歯科保健医療を確保するため、国の補助制度により歯科巡回診療車を整備している。
・整備台数　小型乗用自動車 16 台
・平成 23 年 12 月から被災地の歯科医師に車両を貸与し、巡回診療の交通手段として活用
・車両には、歯科診療ポータブルユニット等の必要な機器も積載

3　医療提供施設の復興支援について

○　被災地医療施設復興支援事業について（H24～）

H24（当初）　647,341 千円（地域医療再生基金 647,248 千円）

医療施設等の復興支援については、東日本大震災津波復興計画において、新たなまちづくりと連動し、人口集積の状況や高齢者等の支援ニーズに対応した施設を整備していくこととしており、国の補助対象とならない移転・新築等を支援し、被災地の医療提供体制の確保を推進することとしている。

・対象経費　全壊し移転が必要な施設の新築等

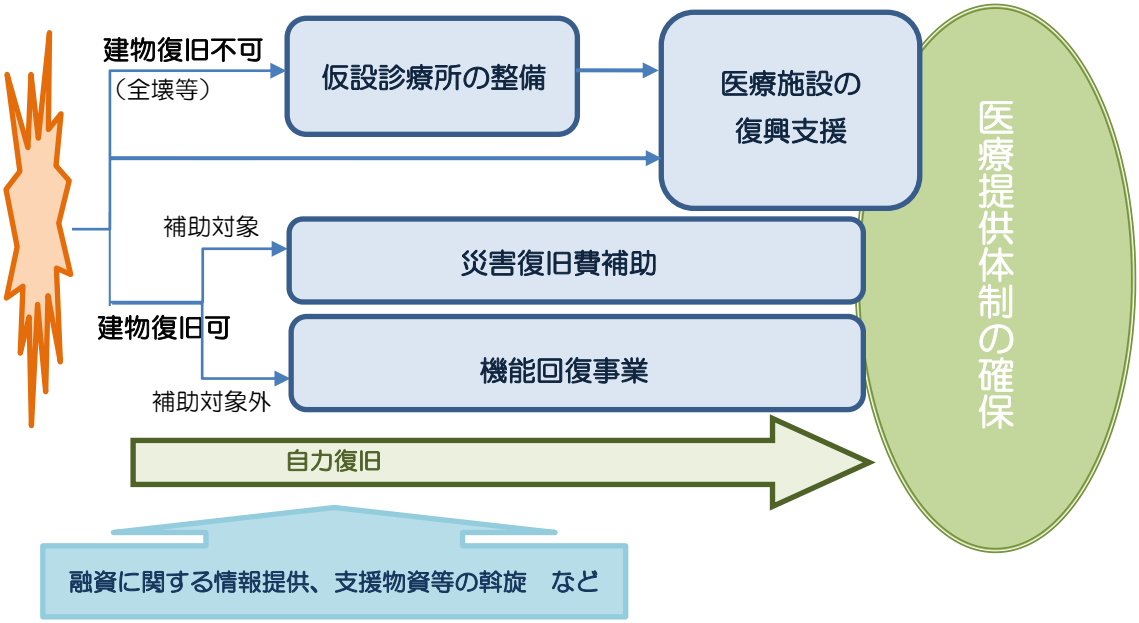
・基準額及び補助率　（交付額は、施設・医療機器計の実支出額（基準額上限）×補助率）

有床診療所　　基準額 150,000 千円、補助率　3/4

無床診療所　　基準額 100,000 千円、補助率　3/4

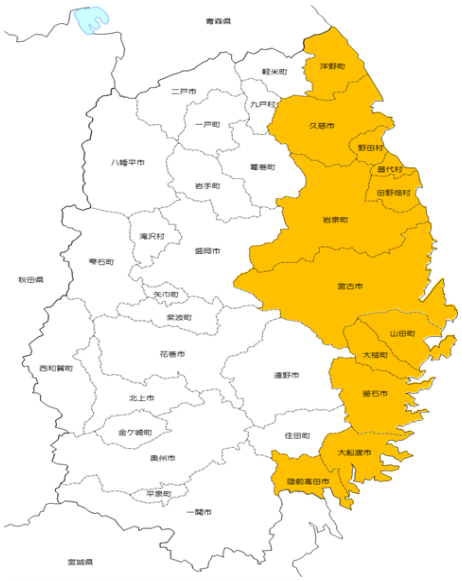
歯科診療所　　基準額　75,000 千円、補助率　3/4

医療提供施設に係る復旧・復興支援策について



岩手県沿岸市町村の医療提供施設の被害状況及び復旧状況【H24.5.1現在】

注1） 医療提供施設の被害状況及び復旧状況は、平成24年5月1日現在で把握している最新の情報に基づき作成したもの。
注2） 「既存数」は、被災日における許可上の医療提供施設数（一般住民の診療を行っていない医療機関を控除した数）
注3） 病院、診療所、歯科診療所の「再開」とは、保険診療の再開を意味するもの。
注4） 調剤薬局の「再開（仮設）」とは、薬事法で調剤許可を得ている場所以外での調剤を意味するもの。



洋野町

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	1						
診療所	3						
歯科診療所	5						
調剤薬局	2						

久慈市

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	3	2	2				
診療所	15						
歯科診療所	15	1	1				
調剤薬局	12						

野田村

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院							
診療所	1	1		1			
歯科診療所	1	1	1				
調剤薬局	2	2	2				

山田町

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	1	1		1			
診療所	4	3		2		1	
歯科診療所	5	5	2	2		1	
調剤薬局	10	8	2		1	4	1

普代村

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院							
診療所	1						
歯科診療所	1						
調剤薬局	1						

大槌町

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	1	1		1			
診療所	7	7		5			2
歯科診療所	6	6		4(※)		2	
調剤薬局	6	6	4	1		1	

※4人の歯科医師で1ヵ所の仮設歯科診療所を運営

田野畑村

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院							
診療所	1						
歯科診療所	2	1	1				
調剤薬局	1						

釜石市

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	5	5	5				
診療所	13	8	5	2	0	1	
歯科診療所	18	11	3	6		1	1
調剤薬局	16	9	4	2	0	3	

岩泉町

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	1						
診療所	6	1				1	
歯科診療所	5						
調剤薬局							

大船渡市

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	1	1	1				
診療所	24	13	7	3	1	2	
歯科診療所	18	13	6	4		1	2
調剤薬局	20	10	8		1	1	0

宮古市

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	4	2	2				
診療所	28	12	10	1		1	
歯科診療所	24	13	10	1	2		
調剤薬局	21	9	8			1	

陸前高田市

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	2	1		1			
診療所	9	9	2	3		4	
歯科診療所	9	9		6		2	1
調剤薬局	9	9	4			5	

沿岸市町村計

種別	既存数	被災	継続・再開 自院	継続・再開 仮設	再開見込	廃止（見込含）	未定
病院	19	13	10	3	0	0	0
診療所	112	54	24	17	1	10	2
歯科診療所	109	60	24	23	2	7	4
調剤薬局	100	53	32	3	2	15	1

【参考資料】

○　遺体検案業務報告(平成 24 年 3 月 31 日現在)

１．死亡者数：４，６７１名(警察庁資料より、身元不明遺体：１２４体、2 月 7 日現在)

２．行方不明者数：１，２１８名

３．遺体検案数　：４，７２６名（部分遺体６４体を含む）

４．稼動医師数　：５５９名（延べ）

検案内訳：

・岩手県医師会員１，０６５件

・岩手医科大学６７４件

・県立病院３７５件

・警察協力医・鑑識医２，４６８件（秋田大学１３６件、京都大学７３件、神戸大学１１３件、千葉大学１４５件、新潟大学２１０件、三重大学１２９件、山口大学１１５件等の２５校の大学医学部や、防衛医科大学校、東京都監察医務院、ほか個人の監察医を含む。）

・個人・ボランティアなど１５７件

○　岩手県歯科医師会身元確認対策班報告(平成 24 年 6 月 13 日現在)

１．死亡者数：４，６７１名（身元不明遺体：１２４体、平成 24 年 2 月 7 日現在）

２．行方不明者数：１，２１８名

３．歯科所見採取数：約２，７００名

４．出動総歯科医師数：８７１名（延べ）　安置所３９か所

身元確認内訳

・岩手県歯会員３８５名

・岩手医科大学歯学部６４名

・青森県歯会２７名、北海道歯会２４名、東京都歯会２４名、三重県歯会２４名、滋賀県歯会２４名、埼玉県歯会２０名、神奈川県歯会２０名、秋田県歯会１５名、奈良県歯会１２名、愛媛県歯会１２名、香川県歯会１２名、徳島県歯会１２名、千葉県歯会８名、岐阜県歯会６名、各大学（北海道医療大学、千葉大学、日本大学、鶴見大学、日歯大学新潟校)、法医学会、日本歯科医学会